

やさかだより9 No. 86

八坂地域づくり協議会 <https://www.shinshu-yasaka.com>

2021年（令和3年9月1日）



川手地区子どもお楽しみ会（関連記事：6・7頁）

手づくり縁日で、たのしい真夏のひととき！

9月号の記事

地域づくり協議会から	…2～4
八坂地区敬老会実行委員会から	……3
地区の活動から	…5～7
八坂小学校、中学校から	……8
たけのこ保育園	……9
コミュニティ・スクール、山留の風	……10
八坂公民館から	……11
きらり話題の八坂人	……12
編集後記	……12

8月1日（日）、川手地区で子どもお楽しみ会が行われました。

昨年からの新型コロナウイルス感染症に対し予防対策を十分にとり、恒例のニジマスつかみ取りに加え、今年は手作りのミニ縁日を企画しました。

久しぶりに子どもたちの歓声が地域に広がり、親子で楽しい一日となりました。

八坂地区の人口：771人
（男383人・女388人）
八坂地区の世帯：354世帯
（令和3年8月1日現在）

地域づくり協議会の活動から

	区 分	内 容 等
7/3	田舎暮らし体験ツアーIN 八坂	・移住者の方 4 組 12 人が参加 （4頁参照）
7/11	八坂ビューポイント整備 「唐花見湿原周辺整備」	・唐花見湿原周辺整備（19 名が参加）（3頁参照）
7/14	やさかだより編集会議	・9月号の編集について
7/28	第2回八坂地域づくり協議会	・北アルプス国際芸術祭について （まちづくり交流課）（下記参照） ・令和3年度の要望書について ・大町市堆肥センター監視委員会報告 ・ふれあい運動会について ・八坂地区敬老会について
8/4	第2回地域間交流事業実行委員会	・地域間交流事業の開催内容について（下記参照）



（作品イメージ図）

北アルプス国際芸術祭 2020-2021

○パフォーマンス会期

9月11日(土)～10月3日(土)

○アート会期

10月3日(土)～11月21日(日)

*新型コロナウイルス感染症感染拡大により変更
する場合があります。

問い合わせ先

北アルプス国際芸術祭実行委員会事務局

Tel: 0261-85-0133

7月28日(水)に開催した第2回地域づくり協議会において、市まちづくり交流課から北アルプス国際芸術祭の八坂地区内における芸術作品制作の変更について説明がありました。

八坂地区内には当初5作品（鷹狩山頂…2作品、唐花見湿原…2作品、アキツ…1作品）を制作する予定でしたが、唐花見湿原の2作品とアキツの1作品については、外国人作家がコロナ禍により来日できないため中止となりましたが、アキツに作品制作を予定していた作家

【ヨウ・ウェンフー（台湾）】から、リモートにより制作できる作品を八坂地区に制作したいとの申し出があったため、制作場所を横瀬地区の水田の一角を利用してアート作品を制作することになりました。

制作するアート作品は、着色した1メートルの竹ひご（約50万本）を地面に15センチほど刺して立てていき、遠目に見ると壮大でカラフルな作品になるそうです。

北アルプス国際芸術祭2020-2021 芸術作品制作（八坂地区）の変更について



地域間交流事業実行委員会では、10月23日(土)、八坂地区文化祭の1日目の夕刻に『八坂秋まつり』として、お楽しみ抽選会と打ち上げ花火を行う事が企画されています。

なお、今後の新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況により中止を含め開催についての協議を行います。



八坂秋まつり

開催のお知らせ

地域間交流事業実行委員会より

八坂ビューポイント整備

唐花見湿原周辺整備

八坂ビューポイント整備として今回は「唐花見湿原周辺整備」を7月11日(日)行い、19名の方に参加していただきました。傷んだ木道の修繕も予定しておりましたが、前日まで降り続いた雨で木道が濡れているため断念し、周辺の草刈りと、木道にはみ出して通行の妨げになる枝の片付けを行いました。当日は太陽が照り付けるなか、高校生を含むボランティアの皆さんに頑張っていたいたおかげで、日陰になっていて乾かなかった木道もみるみる乾いていきました。

作業終了後は、差し入れのおむすびやたけのこ汁をいただきました。差し入れいただいた皆さん、ご協力いただいた皆さんありがとうございました。



唐花見湿原は、昭和59年に長野県自然環境保全地域に指定されており、日本で一番小さいトンボの「ハッチョウトンボ」が生息しています。湿原の散策にお出かけの際には、熊鈴の携帯を忘れずに！



八坂地区敬老会 祝宴行事の中止について

本年度の「八坂地区敬老会」は、9月17日(金)に開催を予定していました。

開催に向けて、実行委員会を組織し準備を進めておりましたが、7月8日(木)の実行委員会において協議した結果、新型コロナウイルス感染症拡大防止及び参加者の皆さまの健康と安全を最優先に考え、今年度の八坂地区敬老会の祝宴行事は中止することと決定しました。

来年度、新型コロナウイルス感染症が終息し、皆様の安全を確保できれば、盛大に開催する予定ですのでご理解をお願いいたします。

なお、敬老会にご招待する予定でした皆様には、冊子と記念品をお贈りする予定です。

八坂地区敬老会実行委員長 鳥屋 隆一

田舎暮らし体験ツアーIN八坂

野平ラベンダー園摘み取り体験

地域づくり協議会主催で行っている「田舎暮らし体験ツアー」を企画・運営をしている地域振興部会では、今年もコロナ禍の中、都会の方に呼びかけ募集することは出来ないとし、昨年从今年にかけて八坂に移住された方にお声がけを行い、地区内の地域の方や先輩移住者の方とお話を

する機会と交流していただく体験ツアーを7月3日(土)にラベンダー摘み取りやラベンダー・スティックづくりを行いました。



ラベンダーの香りがするスティック作りを体験しました。

当日は4組12名の方に参加していただき、梅雨の晴れ間のお天気の中で、ラベンダーの摘み取りやラベンダースティック作りを楽しんでいただきました。北澤伸夫協議会長も一緒に参加していただき「移住者が地域に溶け込みやすい環境をつくること、私たちがすべきこと」と挨拶されて、参加者の皆さんと一緒にラベンダー・スティック作りを体験しました。

ご協力いただいた野平の皆さん、ありがとうございました。



やさかボランティア隊+野平自治振興会 ラベンダー園せん定作業

7月25日(日)真夏の空の下「やさかボランティア隊」と野平自治振興会は、野平のラベンダー園でせん定作業を行いました。せん定作業は、株を蒸れや暑さから守るために必ず行わなければいけない作業ですが、野平中と瀬口の2か所のラベンダーをせん定しなければならず、地域一丸となつて取り組んでいる事業ですが、高齢者も増えたことからなかなか大変な作業となっていました。

そこで今回、野平自治振興会で



は「やさかボランティア隊」に協力をお願いしました。「やさかボランティア隊」の協力のおかげで、予定よりも早く作業を終えることができました。ボランティア隊の北澤豊繁会長は「ボランティア活動を通じて住民が地域の魅力を再発見でき、ラベンダー園は八坂の宝。ボランティア隊としても守っていければ」とのお話でした。せん定したラベンダーは、大町市社会福祉協議会に贈り、とても喜ばれ、乾燥させてポプリや匂い袋作りに利用するそうです。

「農の心人を作る会」

棚田の草刈り作業

7月24日、よく晴れ渡った土曜
日、切久保の棚田の草刈り作業で
汗を流しました。集まったのは
「農の心人をつくる会」（通称・
棚田の会）のメンバー。この会
は、数名の地元協力者と山村留学
生のOBとその家族で10年以上前
に結成され切久保の棚田の一部の
維持管理をしています。会員の多
くは県外在住のため、昨年からの
コロナの影響で長野県在住会員と
地元協力者だけでなんとか活動を
続けています。棚田の草刈り作業
はホントに大変なんですよね。法
面が多いので、作付面積よりも草
刈り面積のほうが多いんじゃない
かと思うほどの作業量です。この
ような人手の多さが物を言う作業
であるのに、会が思うように集ま
れないのはホントに残念！
集まったメンバーで力を合わせ
なんと3時間程で作業は終了。



法面の草刈りは大変！



小ざっぱりとした棚田が、夏空に映えます。秋が楽しみ！

だいぶ鬱陶しかった法面も小
ざっぱりしました。美味しいお米
が採れるまで、もうひとふんば
り。収穫の時期を待ちます。
「農の心人をつくる会」では、お
米づくりの作業体験の受け入れや
会員の募集をしています。集まっ
て作業するだけでなく、年に数回、
懇親会などもしています。（昨年
からはコロナで自粛していますが）
今年度は、八坂へ移住して来たご
家族が入会してくださいました。
お米づくりに興味のある方は切久
保の吉原までお問合せください。

切久保自治振興会

吉原 克巳

野平自治振興会

野平ラベンダー園

摘み取り体験

野平自治振興会は、昨年に続き
ラベンダーまつりは中止となり、
6月26日と27日、7月3日と
4日の4日間ラベンダー摘み取り
体験日として地域の皆さんにラベ
ンダーの摘み取りを楽しんでいた
だきました。役員で当番を決め受
付を行い、屋外ではありますがマ
スクの着用、手指の消毒をお願い
した上で来園していただきました。
7月4日の最終日以外は雨に
降られずに済みました。



ラベンダーを眺めながら、一服。 喉も心も潤います。

広報は一切していないにもかか
わらず100名の方が来園され、熱心
に摘み取りをしながらラベンダー
の香りを楽しんでいました。7月
26日は、大町病院サポーターの会
の皆さんが訪れ、病院スタッフの
皆さんへのプレゼントとして摘み
取りを行い、大町市社会福祉協議
会のスタッフの方も、利用者の方
のために摘み取っていかれました。
また、7月1日は「みさか」
の利用者の皆さんとスタッフの方
に、景色と香りを楽しんでいただ
きました。たけのこ保育園の摘
み取り体験は中止となり交流する
予定だった野平のシニア
クラブの皆さんはとも
残念がっていました。

野平自治振興会

丸山 郁夫



子どもたちに夏の思い出を：

「コロナ禍のなか、出来る限りの感染対策を講じ、子どもたちのお楽しみ会を開催した川手地区と切久保地区の様子をご紹介します。」

川手地区子どもお楽しみ会

野平自治振興会

吉田敏之

お楽しみ会を開催するにあたり、開催約2週間前の他県への外出や他県から来た方との接触を控える事、体調の悪い場合は、不参加とするなど、事前打ち合わせに加え、当日はマスクの着用、手洗い

や消毒を行う時間を設け、景品のお菓子は個包装を選び、自宅に持ち帰りとし、輪投げの輪は、自宅で各自が作り持参することにした。

ニジマスつかみ取りとミニ縁日は、輪投げ・ゴム鉄砲射的・水鉄砲射的玉入れ・物当てクイズ。的は、トイレットペーパーの芯やヤクルトの容器を利用しました。

協力してもらった中学生の感想は、「水鉄砲射的は、水入れが大変でしたが、子どもたちや保護者の方々は、喜んでくれて、僕自身もお祭り気分も味わえ、楽しく協力できました。自分の住んでいる地域でミニ縁日が開催出来たことは、とても嬉しく思っています！」（吉田龍馬）

「輪投げを担当して、みんなが楽しめるようにお菓子の位置を工夫して置き、最後までみんなが楽しんでくれて良かったです！」（吉田心優）
「準備が大変だったけど、みんなが楽しんでいたので、良かったです。」（富山璃子）



思った以上にみんなが喜んでくれて、夜のお楽しみの花火もほとんどの人が来てくれました。コロナ禍の中、前向きに気持ちを持ち、今回のようにみんなで相談し協力して行えた事が、今後の地域の糧になればと願っています！子どもたちの笑顔が自分自身、地域で生きる糧になっている事が実感出来た充実した1日でした。

「成長会」の方々の協力もあり最高の1日となりましたことに感謝しています。

参加した小学生の感想は「マスのつかみ取りは、いっぱい取れて楽しかったです。縁日は、全部楽しかったです！玉入れが、いっぱい入れられて良かったです。」（吉田友祐 3年生）

昨年から地域のお祭りが中止となり、子どもたちは、大変さみしい思いをしていました。子どもたちや親、兄弟がみんな楽しめるように手作りミニ縁日を企画し、みんなが賛成してくれて、当日は、参加者みんなの笑顔を見ることができ、とても満足しています。



切久保子ども会

花壇整備と花火

切久保自治振興会

吉原克巳

7月18日、真夏日となった日曜日に切久保子ども会の花壇整備がありました。夏本番となり勢いづいた草を丁寧に取り除きます。この時期は何をするにも熱中症対策が重要ですね。しっかりと水分補給しながら作業します。花壇にマルチをして花を植えているのですが、マルチの間にはしっかりと



と草が生えますね。こまめに作業すればいいのですが、花壇の横を車で通り過ぎる時に「草が生えているなあ」と気がついていもなかなか手が回りません。暑い中で作業となりましたが、みんなで頑張った甲斐があり、花壇がきれいになりました。

そして夜は楽しみの花火の時間です。以前は、この時期にバーベキューに肝試し、そして花火と盛りだくさんのお楽しみ会をしていたのですが、最近はコロナ禍で残念ながら自粛しています。せめて花火ぐらいとささやかに楽しみました。地面に置いて楽しむ噴出系花火や打ち上げ系花火、手持ちの連発式、そして昔ながらの線香



花火などなど。色々な種類の花火を前に、次はどれをやるうか選んでいる時の子供たちのきらきらした笑顔がとても印象的でした。

来年は、みんなでバーベキューなどが楽しめるようになっていくといいなあと思うばかりです。



一年ぶりに校舎に歌声が響き渡りました

音楽会開催

昨年はできなかった音楽会ですが、今年は感染予防対策を取って6月19日（土）に実施することができました。今回も、残念ながら山村留學生の保護者の皆様は、来校を見合わせていただき、ご来賓も一部の皆様に限らせていただきました。ステージ発表は小学生のみとし、時間も短縮しての開催でしたが、皆一杯の歌声や合奏を発表しました。来場の皆様から、たくさんの心温まる拍手を頂戴し、子どもたちの表情からも成就感を感じることができました。



各学年のステージ発表

練習の成果を披露しました！



1年生
合唱奏
「花を咲かせよう」



2年生
斉唱
「気球に乗ってどこまでも」



3年生
リコーダー奏
「はじめてのリコーダー奏」



4年生
合唱
「翼をください」



5年生
合唱
「群青」



6年生
合唱
「いのちの歌」

八坂中学校

地域に根差した教育活動

職場体験と
そばつき

そばつき

コロナ禍のため市内の中学校の職場体験学習が中止になりました。そこで、八坂で活動可能な体験を探し三原で高原野菜の苗植え作業を行わせていただきました。生徒はまず広大な農場に驚き、丁寧に1本ずつ苗を植えながら農業に携わる方の苦労や充実感を感じ取っていました。この農場で収穫された白菜は名古屋市の漬物工場に出荷され、子どもにも人気のあるキムチに加工されるそうです。

午後は学校の近くの畑でそばつきをしました。生徒がそばの成長する姿を観察できるように、休耕田をお借りしてそば畑にしました。カモシカに食べられないように網を張り、今ところ順調に育っており秋の収穫が楽しみです。

ご協力いただいた地域の皆様、心より感謝申し上げます。



夏を満喫！毎日が大発見！

基地で遊ぶの楽しいな！



立派な基地ができました！

基地をどんな風にしてみたいのか子どもたちが考え、お家で作ることになりました。
イメーシを持ちながら、鋏を持って斜面を削り階段を作ったり、穴を掘った周りに石を並べてお風呂を作ったり、お料理をしたり：とみんなで協力して作り楽しんでいきます。
シルバーや地域の皆さん、保護者の方々に草をきれいに刈っていただき子どもたちも楽しく遊んでいます。ありがとうございます。



上手に捕まえることができたよ！



魚つかみに行ってきました
大北漁業協同組合連絡協議会主催による魚つかみ体験に年長児が招待され、市内4園の年長児と一緒にわっぱらんどに行ってきました。
水の冷たさも気にせず、日頃から生き物に興味をもち、触ることも平気な年長さんは、泳ぎの早いニジマスも素早く捕まえることができ、とても楽しい体験となりました。
捕まえた魚はお土産として持ち帰り、おいしくいただきました。

ひよこ組もお手伝いしたよ！



じゃがいも堀り！
暑いなか、頑張りました！
春に植えたじゃがいもの収穫をしました。青々と大きくなった葉っぱは、ほぼテントウム虫に食べられてしまい、じゃがいもが収穫できるか心配でしたが、思った以上の収穫ができました。
給食で調理してもらい、おいしく食べています。ひよこ組さんもお手伝いしてくれました。

ハ坂っ子だもん！へっちらだい！！



♪セミが鳴いてる～ミンミンミンミ～・・・
毎日セミの大合唱が聞こえてきます。
木の下や幹にはこんなにセミの抜け殻がありました！
毎日カブトムシやカナヘビの世話をしたり、触って遊んだり、
ある日は、青いカエルも発見！
子どもたちは見て、触って色々な発見をしています。



おらほの学校やさか



小学校学期末大掃除（掃除ボランティア）

夏のジリジリした日差しの中、学期末の大掃除に学校支援ボランティアの方々に協力していただきました。子どもたちだけでは、中々、やりきれない事もあり、掃除のベテランボランティア隊の出動です!!

北澤明美さん（笹尾）と渡辺恵子さん（美麻）に来ていただき、窓拭きやトイレ掃除、廊下を雑巾がけなどしていただき、渡辺さんには、夏休みに入った7月26日（月）に、畳の部屋の座布団干しをしていただきました。校舎内は、隅々までピカピカとなり、畳の部屋の座布団は、超フカフカになりました!



きれいになった校舎で2学期を迎えることができました



学校支援ボランティアの北澤豊繁さんが今年も学校の竹工作クラブの講師を務めていただきます。また、2年生の生活科学学習「いかだ作り」の指導も行いました。完成したいかだの乗り心地は!?



山留の風

育てる会 TEL:26-2306 HP:www.sodateru.or.jp

雨の日鷹狩山ハイク

雨の日でも自然を楽しもうということで、小雨が降る中、希望者で鷹狩山方面へハイキングに出かけました。レインコートに長靴と装備はバッチリ。雨の中、傘をささずに元氣よく出発しました。道沿いにはキイチゴがたくさん。「こっちゃんもあるよ!」「大きいのがあった!」と帽子を入れ物にたくさん集め、「甘くておいしい」とにっこり。また、泥ダンゴを作ったりミミズを探したり、大きな葉っぱを傘の代わりにしたりして雨の日ならではの楽しみもたくさん。さらに帰りは藪をかき分け道なき道を歩いてみたり、晴れた日とは違った景色・雰囲気を楽しむことができました。



畑作業

畑起こしから始まって畝立て、苗植え、支柱立てと世話をしてきた夏野菜が収穫の時期を迎えました。



自分で作った野菜の味は、格別においしい!

初めは重い鍬や慣れない作業に苦戦していた新入園生も、継続生に教えてもらったり、自分なりに工夫をして作業に取り組んでいます。継続生は一坪百姓ということで、1〜2人で一坪の畑の計画をして野菜を育てています。計画は自分で立てますが、長い支柱を立てたりネットを張るといった自分ひとりでは難しい作業は、数人で協力して助け合います。収穫した野菜はその場で齧ったり、センターの食卓に並び、皆の口に入ります。自分たちで育てることで、食べ物を得るといふことの大変さや、収穫できたときの達成感、また毎日美味しいご飯がたべられることに対する感謝の気持ちを感じているようです。

八 坂 公 民 館

第20回 マレットゴルフ大会開催



例年、お盆に開催していましたが「盆の球技大会」は帰省者が多く参加する大会となるため中止し、8月1日(日)にマレットゴルフ大会のみを開催しました。

昨年から続くコロナ禍により、分館対抗による体育事業は2年ぶりの開催となりましたが、分館チームに加え、学友会のチームも参加し、盛り上がった大会となりました。

また、学友会員がマレットゴルフクラブの皆さんから指導を受けながらプレーをする微笑ましい姿もあり、世代間の交流を深める貴重な一時となりました。

マレットゴルフ大会結果

団体の部(8人の合計スコア)

優 勝	大平自治振興会	スコア 672
準 優 勝	切久保自治振興会	スコア 676
第 3 位	石原自治振興会	スコア 690

個人の部

第1位	勝 野 明さん	スコア 70
第2位	深澤勝敬さん	スコア 71
第3位	松下千秋さん	スコア 72



「コケ玉づくり講習会」は、野平の小浪和正さんを講師にシニアクラブの皆さんなど18人が参加し7月16日(金)に開催しました。

コケ玉は、身近の野山に生えているコケや草木を利用し、手軽に作ることが出来ます。この講習会には、毎年参加している皆さんも多く、愛らしく個性豊かなコケ玉を手際よく作ることができました。

シニアクラブでは、10月の文化祭への展示に向けて、各単位クラブでも講習会を行う予定だそうです。これからもさらにコケ玉づくりの輪が広がってくれることを期待します。

地域文化伝承事業「八坂塾」 こけ玉づくり講習会

秋の行事予定についてお知らせします

9月18日(土)	第9回ふれあい運動会 *地域住民とたけのこ保育園の競技は中止になります
10月2日(土)	第2回郷土ふれあい体験学習
10月14日(木)～	体操教室「元笑気クラブ」(全6回)
10月23日(土) ～24日(日)	八坂地区文化祭
11月5日(金)～	八坂塾「そば打ち講習会」(全5回)
11月13日(土)	八坂塾「文化財巡り：青木城址～木舟城址」
11月27日(土)	八坂地区子育てセミナー

*新型コロナウイルス感染症感染拡大により、中止または変更する場合があります。

詳しくは八坂公民館までお問い合わせください。

お問合せ：八坂公民館 ☎26-2380

● 体操教室「元笑気クラブ」八坂塾「そば打ち講習会」「文化財巡り」については、これから希望者を募集する予定ですので、お待ちください。

きらい 話題の八坂人

よし だ あい

吉田 愛 さん（野平中）

高校最後の夏、サッカーの大会に向けて練習に励んでいる吉田愛さんをご紹介します。

2歳の誕生日を迎える数日前に、この八坂（野平）に千葉県から移住してきました。小さい頃から運動が好きで、父親が八坂地区の仲間と立ちあげた「ファミリーフットサル＆サッカーチームやさっかー」に一緒について行き、ボールを蹴り始めていました。小学生の時には「八坂サッカースポーツ少年団」に入団し、よりサッカーに一生懸命になりました。高学年になり、人数も減り、隣の生坂村のチームと合同で試合などに参加しました。弟妹4人いたこともあり、他のチームへの参加はあきらめて、やさっかーと少年団の練習に真剣に取り組みました。

中学1年生から AC 長野パルセイロシュヴェスター（AC 長野パルセイロレディースの下部組織）に入団。県内強豪チームということもあり、練習についていけるか、とても不安でしたが、自主トレーニングや筋力、体幹トレーニングを行い、徐々に練習にもついていけるようになり、体の大きな相手にも、ぶつかっても転ぶこともなく、プレー出来るようになりました。



中学3年生の時と高校2年生から、キャプテンを任せられ、チームをまとめていく大変さと、勝たなければならないプレッシャーに押しつぶされそうになった事もありますが、両親やチームの仲間の協力もあり、打ち勝つ事ができました。

中学3年生の最後の大会（U15）では、県大会準優勝、北信越大会ベスト8にとどまりましたが、高校3年生の今年の大会（第3回 XFCUP 日本クラブユース女子サッカー大会（U18））では、北信越の強豪アルビレックス新潟 U18 に決勝で勝つことができ、3年連続で全国大会に出場することができました。

第1回、第2回大会は、1勝することも出来ませんでした。今大会は、埼玉や北海道のチームに勝つこともでき、関東第一代表の浦和レッズレディース U18 にあと1歩に迫ることができ、16チーム中10位という少し悔いの残る結果で終わりました。

7月末に行なわれた皇后杯県大会決勝では、県内強豪の松商学園に勝利し、終了間際に得点も上げ、PKでは1番目にしっかり決めることができたこの大会は、とても印象に残る試合となりました。8月には U18 県大会、9月には皇后杯北信越大会、10月には U18 北信越大会と大会が続きますが、悔いなく、全力でプレーし、満足のいく結果を出していきたいと思います。

大町市の高校に通いながらの長野市のチームへの参加は、体の疲労も日々違い、勉強との両立がとても大変ですが、目標と強い意志を持って、悔いなく、高校生活を終わられるように残りわずかとなった日々を過ごしていきたいと思っています。

編集後記

東京オリンピックが、一年間の延期、その間のさまざまな議論を経て開催されました。開催にあたって、賛否両論ありましたが、私的には開催されて良かったなと思いました。期間中は、各種競技の選手活躍に感動し、試合の経過に一喜一憂して、大いに楽しませてもらいました。

その一方で、まだ収束の兆しも見えない、新型コロナウイルス感染症の拡大問題があり、また、ワクチン接種の拡大傾向により、感染の拡大傾向が落ち着いてくれればと思います。幸いにも、私の身近な人、知り合いまで対象を広げても、感染した人は一人もいません。人流があまり大きな要因だとは思いますが、「対岸の火事」と油断することなく、引き続き、感染対策をしっかり行っていきたいと思います。

石原自治振興会

松下憲夫